

## 『市民の力』 彩り豊かに開花 —麻生市民交流館やまゆりオープン—

市民が自ら運営する麻生区市民活動支援施設「麻生市民交流館やまゆり」が4月3日オープンし、開設記念コンサートやオープニングイベントが開催されました。また、市民活動団体にとってチラシ、会報、報告書などの作成に必要な印刷作業は4日から利用できるとあって早速印刷機が稼働。ボランティアの運営スタッフのきびきびとした仕事ぶりなどもレポートします。

### 開設記念 『春のやまゆりコンサート』

事前申し込みによる募集を行ったところ、定員280名のところへ1004名の申し込みがあり、音楽のまち麻生らしく、コンサートへの関心の高さを示す反響の大きさでした。エルガー作曲“愛の挨拶”や日本の歌曲“早春賦”など耳になじんだ曲が若々しい演奏家によって演奏されました。シューボックス型のユリホールでの演奏を聴いて音響の良さに関心する声も出ていました。麻生小の新1年生から演奏者へ花束の贈呈があった後、昭和音大のテアトロ・ジューリオ・ショウワ（大ホール）の見学が行われました。

### 公募団体によるオープニングイベント

4月5日から13日まで各種のイベントが開催されました。1階(サロン)のイベントひろばでは、琴の演奏、マジックの実演、朗読、太極拳やストレッチ、呼吸法、ヨガ、籐工芸、折り紙、わらべ歌、読み聞かせ、麻生のみどりを考えるビデオ上映など、2階のギャラリーでは陶磁器、絵画、籐作品、折り紙、拡大教科書作り、里山管理、地域作業所、ファッションショーによる世代交流、PC教室などの展示に計36団体の参加があり、改めて麻生の市民活動が各分野で活発に展開されていることがよくわかるイベントとなりました。

### 市民活動支援部会講座やまゆりで開催

#### 講座「地域デビューへの招待状」

第1回『地域デビューしよう』

日時：5月12日(土) 12:30～17:00

会場：麻生市民交流館やまゆり

講師：社会空間研究所 代表 錦織英二郎氏

定員：40名(先着順)

申し込み・問い合わせ：市民の会担当 守田

電話/FAX 954-6269





**登録団体すでに 225 団体に！**

団体登録の呼びかけに対して、4 月中旬には当初の予想をはるかに超え 225 団体が登録しました。3 月で閉室した支援ルームの 224 登録団体をすでに超えています。

やまゆりには二つの会議室、フリースペース、サロン、印刷室があります。さらにその利用法も予約では、一般予約の他に特別予約が設けられ、全館予約・定期予約・連続予約の 3 種類があつて、登録団体の活動スタイルに応じた予約、利用が選べるようになっていきます。

今後、会議や印刷利用はもちろんのこと、ギャラリー展示や各種イベントなど多様な活動に利用されることが期待されます。

**公募団体によるオープニングイベント**



籐工芸講習会（1階イベントひろば）



太極拳の実演（1階イベントひろば）

**ボランティア運営スタッフ・輝いています**

4 月 5 日から、午前と午後の開館時にはボランティアによる運営スタッフが常駐しています。

運営スタッフの皆さんは一般公募による市民の方、元支援ルーム運営委員、市民の会会員の計 44 名です。

すでに、運営スタッフの業務研修も終え、緊張しながらも意欲的にスタッフ業務に携わっています。担当日ではないにもかかわらず、少しでも理解を深めたい、慣れたいと自発的に顔を出す方も少なからずいるなど、その真摯な取り組みの姿勢に頭の下がる思いです。

登録申請、利用申し込み(予約)、イベント見学、施設見学、その他種々の問合せ、印刷作業時のトラブル対応など、また来館者だけでなく、電話の対応もありますが、それでも生き生きとそして精力的に業務をこなしている皆さんの様子は頼もしい限りです。



2 階ギャラリーの作品展示



ようこそ！麻生市民交流館やまゆりへ

## 市民活動支援部会

### 市民活動支援相談窓口小委員会

当小委員会は2つのテーマを抱えています。1つは市民活動団体および活動の場調査、もう1つは市民活動で求められる人材の発掘・調査。前者については、やまゆり登録団体のぞく旧支援ルーム登録団体と市民館登録団体計166活動団体にアンケート調査依頼の文書を発送しました。4月11日には、76通の回答があり、更に、この団体に会則、会報、活動情景写真等を提供して頂く予定です。また、人材発掘については発掘した人材の紹介先として町会・自治会を始め各種活動団体等を視野に、人材の発掘方法については市民館、福祉パル麻生、交流館やまゆりや町会・自治会等での活動実績を参考にしてリスト作りを進める予定です。

### 講座企画運営小委員会

「地域デビューへの招待状」3回コースの第1回は地域デビューする人と活動団体の幸せな出会いの場を提供する「地域デビューしよう!」。第2回は実際に活動グループに属して活動を始めた人とまだスタートしていない人の意見交換会「地域デビュー出来ましたか?」とくにまだデビューできない人、また、デビューした人が抱える課題へのフォローアップを目的とします。第3回は地域デビューして学んだことや抱えている課題などを共有する場「地域デビューをしてみてください」。

3回コースを通すことで、単なる参加から運営への参加に進める人が出現することを目標にしたいと思います。



## まちづくり推進部会

### 麻生まちづくり学校運営小委員会

防災をテーマに5回の講座が開催。登録者は29名で常時20名以上が参加。講義の中では、麻生区の被害想定も出されました。最終的には地元の町会に戻って、学んだその知識を活かしてもらいたいです。また、講義を聞くだけに留まらず、外に出かけて見聞を広めました。最終回には反省会を開き皆さんの意見や要望も伺いました。その結果につきましては現在集約中です。19年度につきましては、5月に講座参加者を募集し、年間7回の講座を予定しています。

### 落書き消し小委員会

18年度は、7月の落書き調査に始まり、一斉落書き消しを3回、出前落書き消しを2回行った。新百合ヶ丘駅周辺の美化と犯罪抑止を目指して実施してきましたが、町内・地区の要請に応じて、4月には岡上西町会、5月には五力田に出前落書き消しを行います。19年度の活動として、8月以降にフォーラム(自分たちの街は、自分たちできれいにしよう)を開催予定。更に、小委員会を月1回程度開催する予定です。

### 地域まちづくり支援小委員会

地域まちづくりのプロデュース・コーディネート活動を推進するには、具体的にどういう事が必要か、また我々に何が出来るのか。平塚市の防災アンケートを参考にアンケート様式の書類を用意しました。災害に直面したとき、助かる、助からないの分かれ目は、家具の転倒なども考えられるがやはり、隣人とのコミュニケーションによって助けられた事が非常に大きかったようです。

### 地域通貨導入小委員会

地域通貨の導入を通じて、ボランティアをやりたい人とやって欲しい人をつなぎ、豊かで活気のあるコミュニティづくりを目指して活動を開始。川崎区「福ふくクラブ」、都筑区「都筑リーフ」の方を招いて学習会を開催。見学会として、多摩区NPO法人「ぐらす・かわさき」を訪問。19年度は、勉強会、見学会、検討会を経たのち、運営団体の設立準備にあたります。





## 「しんゆり・芸術のまち」幕開き！

麻生区が誕生して今年で25年。この春「しんゆり」が華やかです。4月に昭和音楽大学が移転してきました。若々しい学生で溢れています。その隣にある市民が運営する2階建ての「麻生市民交流館やまゆり」もオープンしました。

さらに、10月には北口に、203席の劇場と113席の映像ホールがある3階建ての「アートセンター」がオープンします。

建物だけでなく、そこで展開されるさまざまな芸術活動や市民活動、そしてそれらを支援する活動など、市民が活躍する場もますます拡大していくことが期待されます。

## レポート かわさきフォーラム

3月3日、第5回市民自治創造・かわさきフォーラムが57団体が参加して川崎市教育文化会館で開催されました。

市民の会も参加し、「麻生まちづくり学校」と「落書き消し」の活動について展示しました。

開会のあと「市民活動が元気になる協働のあり方」と題して、(NPO法人)日本NPOセンター理事・事務局長の田尻佳史さんの基調講演のあと、パネルディスカッションに入りました。パネリストには市民活動代表に加え、4月に就任された太田麻生区長が総合企画局自治政策部長として参加されました。

川崎市では、協働のルールの策定に着手しています。策定前に協働のあり方について課題が整理され、ルールづくりへ反映されることを望みます。

## 平成19年度新会員説明会開催

4月21日(土)11時から、会員希望者に対する説明会を開催。入会后、活動へスムーズに参加できるように入会希望者に市民の会の設立趣旨、活動概要等を説明しました。



## 乗合タクシーの本格実施をめざして！

市民の会の前身、麻生まちづくり会議はコミュニティバスの調査・学習を重ね、コース案を市に提案しました。市民の会でも活動テーマとして取り上げ、平成16年11月には「麻生区コミュニティバス協議会」が立ち上がりました。その後コミュニティバスから乗合タクシーに変更され、2月13日から30日間試行運転が行われました。よみうりランド駅～生田病院～百合丘駅を20分間隔で運行。客6人乗りのワゴンタイプ車で料金は200円です。

この地域は狭隘(きょうあい)道路で坂道が多く、高齢者や身障者が大変苦労している地域だけに本格運行が要望として出されていました。試行運転は赤字だったとのことですが、種々の改善と地域住民が積極的に利用することで本格実施を実現させたいものです。



## 編集後記

私の知人に、絵の話が大好きなおばあさんがいる。ある日、自分が描いた絵を出してきてどう思う？というので“色がきれいですね”といったら、“ただ、きれいだけですか”と落胆の様子。「きれい」は表面的だが、「美しい」は内面美。美しいといえば、「美しい国、日本」がある。そしてこの麻生区からは「自然を愛し、芸術を愛するまちづくり」の足音がきこえる。昭和音楽大学のオープンは地域のひとと芸術が楽しめる、うれしい。(NY)

## 今後の予定(どなたでも傍聴できます。)

まちづくり市民の会運営委員会：5月14日(月)  
市民活動支援部会：5月9日(水)13時30分から  
まちづくり推進部会：5月7日(月)18時30分から  
会員総会：5月26日(土)13時30分から